



理念

高齢期の方々の尊厳を踏まえ、こころ温まる医療の提供と地域から愛される病院を目指します。

基本方針

- ① 認知症疾患の特性を踏まえ、個別性の高い医療と温かみのある療養の提供
- ② 認知症に関する介護教育と啓発活動の充実
- ③ 地域の医療・保健・福祉との一層の連携と協働
- ④ 働きがいのある職場づくり
- ⑤ 職員一人ひとりが自覚し、健全な病院運営への努力

患者様の権利に関する宣言

- ① 良質な医療を平等に受ける権利
- ② 選択および自己決定する権利
- ③ 意識のない患者様および法的能力のない患者様の権利
- ④ 十分な説明を受ける権利
- ⑤ 個人情報およびプライバシーを保護される権利
- ⑥ 個人の尊厳を守る権利
- ⑦ 通信・面会を自由に行う権利

INDEX

- 表紙 福井の名所探訪②⑧
天空の城 越前大野城(大野市)
- P2 すこやか講座
「防ごう!!守ろう!!高齢者の脱水」
- P3 家族は今
「認知症の父(レビー小体型認知症)」
- P4 THE病棟
師長異動のご挨拶
- P5 デイケアだより
- P6 すこやか探検隊 栄養管理室
- P7 トピックス
すこやか祭、オゾン脱臭装置、
外来医師の変更
- P8 研修案内
平成28年度研修案内
講師派遣案内



すこやか講座

今回は
防ごう!! 守ろう!! 高齢者の脱水
についてご紹介します

私たちの身体の中の水分には体温を調節したり、栄養素や酸素を運んだり、老廃物を排泄するなど、生命を維持する大事な役割があります。高齢者の場合、水分の補給と排泄の収支バランスが崩れやすく、脱水となりやすいので注意が必要です。

高齢者が脱水になりやすい理由

1. 身体の水分量が減る

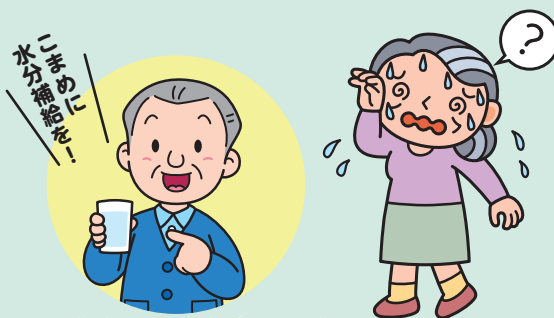
体内の水分は主に筋肉に蓄えられています。加齢により筋肉量が減るとともに、体内の水分量も失われます。一般的には高齢者の身体の水分量は若い頃に比べると約10%減ると言われているため、若い頃より脱水症になりやすくなります。

2. 腎臓の機能が低下する

腎臓は食べ物などを消化した後に残った毒素や老廃物を尿と一緒に排出する機能を持っています。ところが、年をとると腎臓の機能が低下します。そのため、老廃物を排泄するためにより多くの尿量が必要となるため、身体の水分も失われやすくなります。

3. 感覚機能が低下する

加齢により感覚機能も低下します。そのため、身体の中の水分量が不足していてもものどの渴きをおぼえにくくなるという傾向があるようです。周囲の方が意識して水分摂取を促さないと、水分摂取量が不足する可能性が高くなります。



キケン!!

認知症の人は脱水になっていることが理解できないことがあります!!

呼吸や消化、体温などを調節しているのは自律神経の働きによるもの。認知症の場合、脳の働きが低下して自律神経の働きが悪くなっていることもあり脱水を起こしやすくなっています。また、判断力が衰えてきているため脱水症状があっても自覚ができないことがあります。そのため、周囲の方は常に観察を行ってください。

脱水症や熱中症は「暑い季節に起こる」というイメージが強いのですが、実は夏と冬の2回ピークがあります。脳梗塞や心筋梗塞のリスクも高める脱水に気をつけましょう。

家族は今...

「認知症の父（レビー小体型認知症）」

Y.T

この病気の事を初めて聞きました。まさか自分の身内がと大変ショックだと当時は思いました。4年程前より父に幻覚の症状が現れ始めました。最初の頃は、気に留める事もなく、父に会う度に「ネコが居る」と言っていました。しばらくすると、実家に居ない孫がいると言い出しました。その頃に、一度病院で診察を受け、認知症だと言われました。

義母や妻からは、一度詳しく専門医で診察を受けた方がよいと助言をもらいましたが、ただの認知症だと思い、そのまま過ごしてしまいました。ある日、父の幻覚の限度を超えたのか、大変な状況になりました。それまでも、週に一度会い、買い物をしたり、食事等もしていましたが、本当に突然の出来事でした。振り返りますと、この半年程は、一度も私の名前を呼ばなかったと思います。もう少し早く気が付けば、もっと真剣に状態を考えればと、後悔もしました。病院にお世話になる前日に、一晩だけ40年振りに一緒に寝泊まりしました。息子の事も理解できず、それでも記憶の中には、息子や母の事が時々出てきたと思います。病院にお世話になってからは、私たちのことは、記憶の片隅にしまってしまった様です。又、母の方も体調が悪くなかなか面会にいけない状況ですが、本人は知らない方が生活ができる状況だと思っています。

週に一度は、面会に行かせてもらっていますが、最初の頃より状態が良化したと思います。面会の時は、いつも自分(父)の話しかしますが、時々見せる笑顔に胸が熱くなります。日頃、お世話になっています、先生方・スタッフの皆様、大変ありがとうございます。言葉では言い表わせない程、感謝しています。このまま父の病気の進行が止まってくれればと考える時もありますが、運命は誰にもわかりません。父は、最後まで父らしく、私たちは最後まで見届けようと思えるようになりました。

大変な父ですが、又、ご迷惑をお掛けしますが、今後もよろしくお願い致します。



The 病棟



師長異動のご挨拶



西病棟看護師長
増田 直代

10月より新しく西病棟の病棟師長として異動しました増田直代です。西病棟は入職直後に3年程勤務しましたが、あの頃と職員の顔ぶれも全く違い、病棟の雰囲気も異なります。そんな中、変わらず私を迎えてくださったのは、患者さんの笑顔です。ほぼ初対面の私に笑顔で話しかけてくださった患者さんの今を大切に、穏やかな入院生活を送っていただけるよう、スタッフみんなで力を合わせて、闘病される患者さんを支えていきたいと思っています。また、働きやすい職場になるよう管理者としてスタッフ一人一人に気を配り、最強のチームワークを発揮できるようマネジメントしていきたいです。

襲い来る更年期なんぞに負けず、気持ちだけは若く、可愛い部下に背中を押してもらいながら進化する病棟を目指して頑張りますので、よろしくお願いします。



東病棟看護師長
帰山 知子

皆さまこんにちは。10月の異動で、東病棟に勤務することになりました。

私は県外の総合病院に数年勤務した後、平成7年の開院時から当院にお世話になっています。看護師になって二十数年経ちますが、時々思い出すことがあります。

それは、看護師になったばかりの私に「あなたはどんな看護師になりたいですか?」と投げかけられた先輩看護師からの一言です。私はただただ「優しい看護師さん」と答えました。今思えばなんと稚拙な返事だと、恥ずかしい気持ちで一杯です。何故なら、看護師という仕事は、豊富な知識と技術、的確な判断力や行動力等が求められ、優しいだけでは成り立たない仕事だと後々思い知ったからです。あれからたくさんの患者さんとそのご家族に出会い、看護師として、また一人の人間として多くのことを学ばせて頂きました。そして、今、思うことは、看護師の仕事の根底には、やはり「その人を思いやる優しさ」をいつも心にもっているということです。東病棟スタッフとともにこれから頑張っていこうと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

よろしくお願いします!



デイ・ケアだより

コカリナ演奏会

前年に引き続き、コカリナ演奏グループの、コカリナアンサンブルひがしさんに来ていただき『もみじ』『ふるさと』など懐かしい曲をコカリナの優しい音色で披露していただきました。

利用者様も音楽に合わせて歌を口ずさんだり、体を動かしたりされ、美しい音色に皆さんの笑顔もたくさん見られました。



素敵な演奏に
うっとり♪



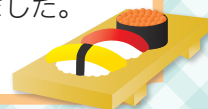
美味しいお寿司に
大満足♡



寿司バイキング

お寿司の職人さんに来ていただき、デイ・ケアでの昼食にお寿司のバイキングを実施しました。

男性も女性も、目の前で握られる新鮮なネタに大満足！職人さんの手が追いつかないほど、皆さん列になっておかわりされていました。



新デイ・ケア スタッフの紹介

職員の異動でデイ・ケアスタッフメンバーが新たになりました。医師・看護師・作業療法士・精神保健福祉士等が専門性を活かしながら利用者様のケアにあたっています。

これからも、利用者様が生き生きと活躍できるプログラムの提供を心がけていきます。よろしくお願いします！

よろしく
お願いします☆



すこやか探検隊

栄養管理室 主任管理栄養士 久世 浩江

当院では、月に1回以上の行事食（イベント食含む）を提供することを定め、平成27年度より実施して、今年で三年目を迎えるとしています。

行事食とは？

メニューには季節感を盛り込み、旬の食材を使用して季節感を味わっていただけるよう工夫した食事です。

当院は、入院時にご本人または家族の方から食事に関する情報（栄養アセスメント）を実施するなかで嗜好調査を行い、好きな食べ物や嫌いな食べ物、副食の好み（和風好き？洋風好き？）等を確認させていただいています。さらに、日々の食事の残菜調査の結果をふまえ、より多くの方々が楽しくそして美味しく安全に召し上がっていただけるよう、献立を構成しています。

七草粥



『お雑煮風』

お粥をミキサーにかけたものを固め、お餅に見立てました。
※安全で食べやすい
お雑煮に変身～★



おせち

節分

普段お粥を召し上がっている方も食べやすい、恒例の『ソフト太巻き』！
ゼラチンを混ぜて炊きあげ、刻み海苔で巻いています



ひな祭り

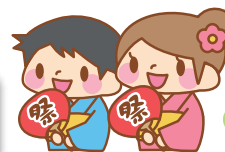
女性らしさを表現できるよう、黄色や桃色で構成しました。



トピックス



「すこやか祭」



平成28年10月27日、当院においてすこやか祭が行なわれました。今回、清水保育園の園児と日向ひょっとこ踊りの方々が来訪されました。園児は、楽しい歌やかわいい踊り、そして患者様と一緒に「一本橋こちょこちょ」の歌に合わせて手遊びをしてふれあいました。ひょっとこ踊りのボランティアの方々は、ひょっとこやおかめのお面をつけ、こっけいな歌や踊りを披露され、患者様は大爆笑の連続でした。



90代のボランティアの方も踊りを披露して下さいました。



オゾン脱臭装置を設置しました！



平成28年7月に、オゾン脱臭装置を東病棟に15カ所、西病棟に15カ所設置しました。この装置を設置することにより、空気中ではもとより壁や床に付着している臭気を除去する効果があります。また浮遊しているウイルスや菌を除去し、風邪等の蔓延を防ぐ効果もあります。これからも患者様の療養環境の改善を目指してまいります。



天井にこのように付いています



外来医師の変更のお知らせ

隔週木曜日の午前中に外来で診療しておりました上野医師が異動になりました。

平成28年11月より**水野智之**医師が担当しております。

どうぞ、よろしくお願いいたします。





平成28年度 福井県立すこやかシルバー病院研修案内

一般の方を対象にした研修 研修場所／福井県立すこやかシルバー病院 2階会議室

研修名	開催日	研修時間	主な研修内容	講師	定員
認知症を予防しよう！	平成29年 3月1日(木)	13時30分～15時	●心も体も元気に、健康に	高橋瑛美作業療法士	50名
認知症の基礎知識と介護のポイント	平成29年 3月3日(金)	13時30分～15時	●認知症の症状 ●認知症高齢者への介護のポイント	前川惣予看護師	50名
認知症に関する制度と相談窓口	平成29年 3月14日(火)	13時30分～15時	●介護保険制度について ●困った時の相談窓口	山田育弥精神保健福祉士	50名

ケア専門職の方を対象にした研修 研修場所／福井県立すこやかシルバー病院 2階会議室

研修名	開催日	研修時間	主な研修内容	講師	定員
高齢者の食事援助	平成29年 2月28日(火)	13時30分～16時	●高齢者の食事援助のポイント	福井赤十字病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 板岡利恵氏	50名
高齢者の排泄援助とスキンケア	平成29年 3月7日(火)	13時30分～16時30分	●高齢者の排泄援助とスキンケア ●認知症高齢者の排泄援助の実際	福井県立病院 皮膚排泄ケア認定看護師 岡田さおり氏 谷本千恵子介護福祉士	50名
前頭側頭葉変性症の症状とケア	平成29年 3月10日(金)	13時30分～16時40分	●前頭側頭葉変性症の症状とケア ●事例検討	和田博之 認知症看護認定看護師	50名
レビー小体型認知症の症状とケア	平成29年 3月17日(金)	13時30分～16時40分	●レビー小体型認知症の症状とケア ●事例検討	和田敏道 認知症看護認定看護師	50名
高齢者に起こりやすい精神疾患	平成29年 3月21日(火)	13時30分～15時30分	●うつ状態、せん妄、てんかんの 症状、治療	村田憲治診療部長	70名
高齢者の口腔ケア	平成29年 3月24日(金)	14時～16時20分	●高齢者の口腔ケア ●認知症高齢者の口腔ケアの実際	福井県歯科医師会歯科衛生士 宮本美紀子氏 中谷正太郎介護福祉士	50名

講師派遣のご案内

当院では、認知症に関する知識の普及・啓発活動を行っており、他機関からのご依頼に応じ当院職員を講師として派遣しております。
講義内容は、以下の通りです。講師派遣をご希望の場合は、当院介護教育部までお問い合わせください。

一般向けの講義内容

1	認知症の症状と対応	看護師または介護福祉士
2	認知症に関する制度と相談窓口	精神保健福祉士
3	認知症を予防するための基礎知識	管理栄養士
4	認知症を予防するための調理実習	管理栄養士
5	心も体も元気に、健康に	作業療法士
6	認知症の理解と予防	看護師

専門職向けの講義内容

1	認知症の基礎知識とケア	看護師または介護福祉士
2	認知症高齢者の作業療法	作業療法士
3	認知症高齢者の栄養管理	管理栄養士
4	認知症高齢者への口腔ケアの実際	看護師または介護福祉士
5	認知症高齢者への排泄援助の実際	看護師または介護福祉士
6	今さら聞けない介護保険入門	精神保健福祉士

お問合せ／福井県立すこやかシルバー病院 介護教育部 TEL (0776) 98-2700